

7 街道コース <白井地区>

●距離：2.4km ●歩数：4,004歩

- コース
- 緑道
- 病院
- 循環バス停
- 駐車場
- 学校
- 公園
- トイレ
- 神社
- 寺院
- 石造物
- 基点・終点
- 循環ポイント

- ①中央公民館 850m / 1,417歩
- ②榛名神社 200m / 334歩
- ③白井鳥見神社 300m / 500歩
- ④みたらしの池 200m / 334歩
- ⑤伊勢宇橋の碑 200m / 334歩
- ⑥旧白井宿 300m / 500歩
- ⑦白井下長殿集会所 100m / 167歩
- ⑧秋本寺 200m / 334歩
- ⑨庚申様 50m / 84歩
- ⑩中央公民館

この地区は江戸時代に木下街道の宿場町として栄え、その後も白井村・白井町の中心部として発展してきました。宿場町の面影を残す建物はほとんどなくなってしまいましたが、今でも街道にそって商店が並んでいます。白井地区はかつて白井橋本村または単に橋本村とも呼ばれていたように、白井橋のためと付近に集落の中心地がありました。



はるな
②榛名神社
群馬県の榛名山を中心とする信仰にもとづく農業神で、市内ではここにしかありません。地元では「ハンナンさま」と呼ばれています。

とりみ
③白井鳥見神社
市内に7カ所ある鳥見神社の一つで、饒速日命を祭神とします。正徳3年(1713年)に建てられた鳥居は市内の石造鳥居では最も古いものです。(市指定文化財)

④みたらしの池
五穀豊穡、無病息災、難病治癒に効き目があるとされ、むかしから信仰を集めています。特に眼病に効果があるといわれています。(市指定史跡)

いせうばし
⑤伊勢宇橋の碑
現在の茨城県稲敷市で生まれた伊勢屋宇兵衛は江戸で財をなし、社会奉仕事業として各地の道に橋を架けました。この橋もその一つで、86番目に架けられた橋であることが石碑に刻まれています。

しろいしゆく
⑥旧白井宿
行徳と木下を結ぶ木下街道に置かれた宿場で、旅籠(旅館)や茶屋をはじめ多くのお店が集まり、たくさんの人々ににぎわったといえます。

しゅうほんじ
⑧秋本寺
日蓮宗の寺院で、寺伝によると嘉元元年(1303年)の開基とされます。本尊は釈迦如来で、本堂は昭和50年に再建されたものです。境内には番神堂としらい七福神の毘沙門堂があります。

しもながとろ
⑦白井下長殿集会所
むかしのお堂で、現在は集会所となっています。印西大師の札所や白井大師の記念碑があります。

こうしんさま
⑨庚申様
木下街道沿いにあり、「庚申塔」や「青面金剛」、「帝釈天」などと刻まれた多くの庚申塔が建っています。

◀この区間は歩道がなく危険なため、点線の道へ迂回もあります。